

「ブラミルク@ロンドン」及び勉強会「近代イギリス酪農の歴史空間」の参加者募集について

2024年7月19日

ミルク1万年の会

この度、2026年秋に実施予定の「ブラミルク@ロンドン」への参加希望者および関連する事前勉強会への参加者を、次のとおり募集します。

1 「ブラミルク@ロンドン」の趣旨

18～19世紀のロンドンでは多数の搾乳業者が市内の都市部で搾乳を行っていました。その後、1850年代にロンドンへ鉄道が開通すると、次第に「Railway milk」が農村部から運ばれてくるようになり、大規模な乳業メーカーが作られるようになります。これらの大規模乳業メーカーは、牛乳配達のための拠点を市内に建築していきます。しかし、20世紀初頭のロンドンでは、まだ、牛乳配達には馬車が使われ、都市の中心には多くの動物たちが共存していました。この発展の流れは、日本の歴史と共通していて、イギリスは都市酪農の原点と言えます。

こうしたロンドンの都市酪農の歴史は、イングランド北部のヨークシャーにたどり着きます。ヨークシャーは14世紀から酪農の盛んな地域として知られ17世紀から19世紀に建てられた牛舎が今も残る地域です。18～19世紀頃、彼らはリバプールやロンドンなどに牛乳の需要を求めて牛とともに移り住んだといわれます。

「ブラミルク@ロンドン」では、ロンドンとその背景にあったヨークシャーを中心に、「近代イギリスにおける酪農の歴史空間」をテーマに視察して回ります。

2 「ブラミルク@ロンドン」の実施内容(予定)

(1) 日時:2026年9月27日(日)～10月2日(金)(現地6泊7日)

(2) 定員:15名

(3) スケジュール:

9月27日(日) ロンドンで集合しヨークシャーへ貸切バスで移動(途中観光)

9月28日(月)～29日(火) ヨークシャーとダラムに滞在

ヨークシャーは混合農業の発祥の地。18世紀辺りは、ロンドンなどの工業都市へミルクを供給する酪農地帯。古い酪農牛舎を保護する取り組みが進められている。その現場や歴史のある酪農場、チーズ工房などを訪問。

9月30日(水) ロンドンへ貸切バスで移動(途中観光)

10月1日(木)～2日(金) ロンドン市内を公共交通機関やタクシーで移動し散策

ロンドンにおける18～19世紀における酪農や乳業の遺構などの散策

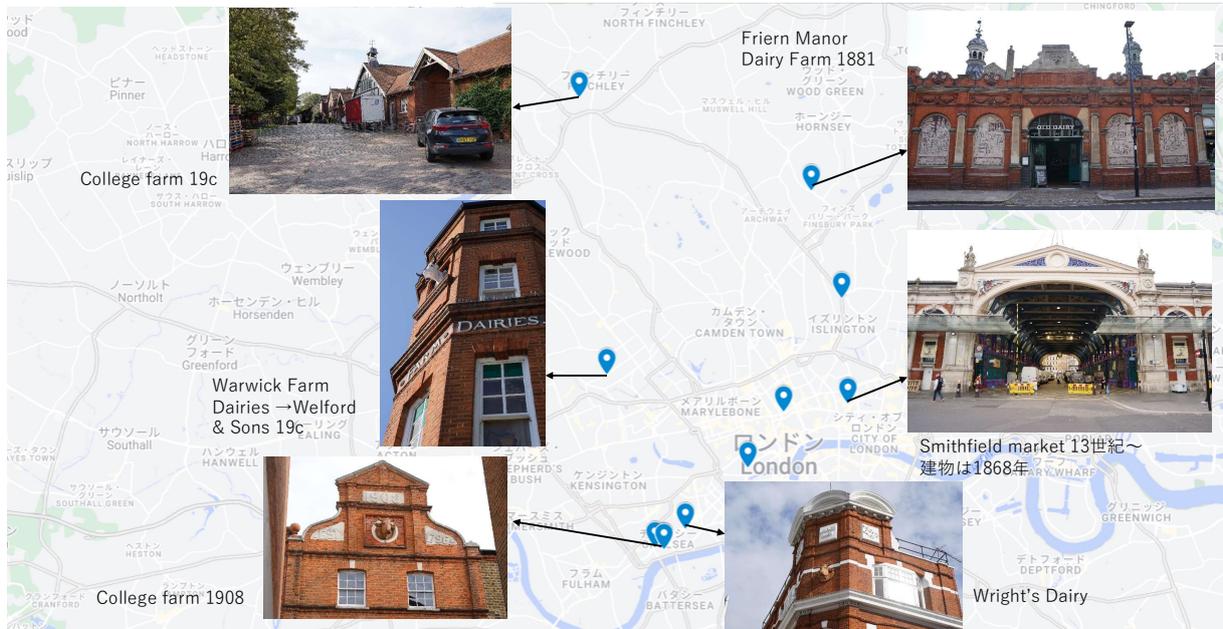
(4) 参加の基本条件

事前の勉強会(近代イギリス酪農の歴史空間)で参加者の情報レベルを合わせ、イギリス現地では余裕を持って楽しめるようにしたいと思います。このために、2024年9月から4ヶ月に一度程度の事前勉強会を開催します。この勉強会への出席をブラミルク@ロンドンの参加の基本条件とします。

(5) その他

- ・経済的な条件などの変化によっては、実施時期を延期する場合があります。
- ・現地では、現地専門家のアテンドや通訳の方がつきます。
- ・基本はロンドン現地での集合解散ですが、日本とロンドンの航空便手配、現地での宿泊や食事など、最終的な旅行の手配や費用について、事前勉強会の際に参加者で検討し決定します。

【主なロンドン市内の訪問先】



3 勉強会「近代イギリス酪農の歴史空間」の内容

(1) 基本的な内容

場 所: 法政大学(市ヶ谷キャンパスを中心に)

注: リアル参加を原則とする。止むを得ない場合は ZOOM 参加も可能。

開催月: 2024 年 9 月、2025 年 1 月、5 月、9 月、2026 年 1 月、5 月、9 月(オリエン)

内 容: イギリスの酪農乳業史は現地での研究成果の蓄積が進んでおり、それらの研究レビューなどを行いながら、ロンドンやイギリス酪農乳業史を学んでいく。併せて搾乳業の発展過程が類似している東京の都市空間との比較も行う。

定 員: 20 名程度

注: プラミルク@ロンドンの参加者以外にも 5 人程度の参加枠を設ける。

会 費: 資料費として毎回 1,000 円(都度に現地徴収、但し ZOOM 参加は振り込みで)

(2) スケジュール(予定)

第1回 ロンドンの近代搾乳業1(金谷)

場所: 法政大学(市ヶ谷 大学院棟)

日時: 2024 年 9 月 7 日(土) 15 時~17 時

第2回 ロンドンの近代搾乳業2(金谷)

場所: 法政大学(市ヶ谷キャンパス)

日時: 2025 年 1 月 18 日(土) 15 時~



第3回 日本の近代酪農史(前田) (2025年5月)

第4回 日本の近代酪農史とイギリスの比較(前田・金谷) (2025年9月)

第5回 ヨークシャーの酪農史と牛舎保存の地域活動(金谷) (2026年1月)

第6回 近年のイギリス酪農(前田) (2026年5月)

第7回 現地旅行のオリエンテーション(2026年9月)

注:上記の勉強会のテーマや内容については、進捗状況などによって変更される場合があります。

4 参加申し込み: 次の Google フォームから <https://forms.gle/o1Gm24U1NYdpPrVu7>

5 問い合わせ先: 金谷匡高 masataka.kanaya.33@hosei.ac.jp